

公益信託世田谷まちづくりファンド

第30回助成事業 審査講評

まちづくり活動部門

【1回目応募グループ】

<2-3 おきらくごきらく広場>

- ・これまでの広場の活動から、子育て中の保護者の方たちが欲しい情報を届けるコミュニティーサイトを立ち上げたいという思いはよくわかりました。ただ運営委員からは、子育て世代が使いやすい情報交換ツールが本当にサイトの立ち上げなのだろうかという部分にはかなり意見が出ていました。NPO法人せたがや子育てネットなど、せたがや区内の老舗の子育ての取り組みも参考にしながら、持続可能で楽しいコミュニケーションツールについてもう一度よくご検討いただければと思います。

<2-4 セタキャン>

- ・まちづくりに限らずあらゆる市民活動において、未来を担う若者の参加があることは重要です。活動を持続発展させるためという意味以外にも、同世代の言葉と行動による働きかけのほうに影響を受けやすく、広がりやすいからです。本グループで活動している若者たちの多くが、本グループ以外の活動に関与していると聞きました。ネットワークやサポートを主な活動とするグループのメンバーが、その団体に閉じ籠ってしまうのはよくあることですが、ぜひ現場の団体に積極的に出ていき、「まちづくり」を主体的に考えられる人材へ成長し、それがまた伝播していくことを期待します。

<2-6 ごちゃまぜラーニングセンター>

- ・「障がいのある子も無い子も区別無く誰でも安心して学べる場」というコンセプトながら、子どもだけで無く、大人の学びの場ともごちゃまぜになっている点がとても興味深いです。

- ・これからも、子どもだけで無く大人もどんどん巻き込んで活動を広げてみてください。素敵な地域の交流の場が、世田谷を中心にいたるところにできることを期待しています。

< 2 - 7 にこたま和友会 >

- ・日本の伝統文化を楽しむことで、多世代の交流のきっかけをつくる取り組みは、とても素敵なまちづくり活動のひとつです。
- ・今はせたよんと諏訪神社の二拠点での活動のようですが、次は一步まちに出てみても良いと思います。今の関係者以外の団体や人と、主催者と参加者という形だけでない新たな繋がりをつくるとまちづくり活動としての意義が深まりそうです。二子玉川エリアには多くのまちづくり活動がありますので、ぜひ、チャレンジしてみてください。

< 2 - 8 音楽サロン・コンサート実行委員会 >

- ・クラシック音楽を通じて地域での交流を体験を提供するという目的で活動を昨年から展開されています。昨年の活動を通じていくつか気づきもあったと思います。それを活かして今年度は、まちづくりという観点から、サロンを開催することだけではなく、皆さんがこの活動を通じて目指す「まちづくり」とは何かを考え、さらにどのように地域の他団体や、地域住民との交流して行くのか、より多くの住民に参加してもらうのかなども考えながら活動を展開していただくことを期待します。

< 2 - 9 P o l l i n a t o r s >

- ・地球のことから地域のことまで、ごちゃごちゃした、そして総合的な価値観をもった新しい活動だと期待しています。その活動が、下北沢のごちゃごちゃとした文脈と混じり合うことによる、正の化学反応を期待しています。仲間うちに閉じこもらず、遠巻きに眺めている人たちの手を引っ張って巻き込むような、おせっかいな、厚かましい動きができるとうよいと思います。